

ふちゅう

町議会だより

第164号

令和4年2月1日
広島県府中町議会



除夜の鐘を聞きながら…

< 目 次 >

- 全員協議会、12月定例会の概要…………… 2～3
- 町政のここが聞きたいQ&A 一般質問
押印廃止の方向性は ほか …………… 4～10
- 災害対策特別委員会を開催 …………… 11
- 議会の動き ほか …………… 12

府中公民館 使用料見直しへ

令和4年4月開館に合わせて

急激な値上げに対し緩和措置を！

全員協議会の開催

令和3年12月9日に全員協議会が開催され、府中公民館の使用料の見直しについて説明がありました。

府中町では、さまざまな公共施設が整備され、町民の貴重な財産として日々活用されていますが、多くの施設で老朽化が進行し、施設の維持管理や更新に多額の費用が必要となることが予想されています。

府中公民館の改築に伴い、継続的な維持管理と住民サービスの向上を図ることを目的として、令和4年度に実施予定の全体的な公共施設使用料の見直し検討に先立ち、府中公民館の使用料算定の考え方を見直しました。

議員からは、使用料の値



府中公民館完成イメージ

上げ幅が大きすぎるため町民の理解が得られないのではないかと、十分に町民への周知を行う必要があるのではないかと、使用料の算定方法が適切であるのかなどの声が上がりました。

また、段階的に値上げするなど、何らかの緩和措置が必要ではないかという意見も出しました。

12月定例会

令和3年第6回定例会を12月17日から21日までの5日間の会期で開催しました。初日は町長報告を受けた後、一般会計補正予算をはじめとする町提出議案11件を審議し、すべて原案どおり可決しました。20日からは一般質問を行い、21日は一般質問に引き続き、追加の一般会計補正予算1件および議員提出議案2件を全会一致で原案のとおり可決しました。

●令和5年度までは減額

府中公民館の改築に伴い、府中公民館の使用料の改定が行われ、現行から値上げとなります。

【使用料の算定方法】

貸出可能面積等から1㎡当たりの1時間単価を算定し、それに各部屋の面積を掛け、その金額に受益者負担率を掛けて算定します。

受益者負担率は、公民館の持つ性格を考慮し50%としています。（公費負担、利用者負担の割合はそれぞれ50%）

なお、大ホールはこの算定方法を用いると、近隣市町と比べ使用料が高くなるため、実面積ではなくスポーツ利用可能な面積で算定しています。

一般会計補正予算 【主な内容】

●若者応援金の支給

3078万円

2年間のコロナ禍で、就職・進学等の節目を迎え、収入などの生活面で影響を受けている19歳・20歳の若者を応援するため、町の独自施策として応援金を支給します。

【対象者】平成13年4月2日～平成15年4月1日生まれの人で、令和3年9月30日時点で（1）府中町に住民票がある人、（2）府中町に住民票がない学生で、保護者の住所が府中町内にある人。

【支給額】1人当たり3万円 ※所得制限なし

●自動貸出機の増設

132万円

府中町立図書館に自動貸出機を1台増設し、2台体制とします。繁忙期にカウ



自動貸出機

ンターや貸出機に列ができる状態が緩和され、館内で密となることを避けることができます。

●住民税非課税世帯等への臨時特別給付金の支給

5億8397万円

新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中で、速やかに生活・暮らしの支援を行うため、住民税非課税世帯等に対し、1世帯当たり10万円を支給します。

議員提出議案

地方自治法第99条の規定により、次の2件の意見書を全会一致で原案のとおり可決し、内閣総理大臣ほかに提出しました。

●義務教育の発展に向けてICT専門員による学習活動支援策充実を求める意見書

全会一致可決

GIGAスクール構想を支え発展させることができるICT機器の取り扱い技能を、教職員の技能習得に関わらず充実させることが、教育効果の向上を図るためにも必要である。国の責任においてICT機器の専門知識を持ったスタッフを日常的に配備することを要望するもの。

●保険でより良い歯科医療の実現を求める意見書

全会一致可決

歯科医療では、丈夫で違和感の少ない金属床の入れ歯や小児矯正など保険外診療が多く、経済的負担が歯科受診の妨げになっている。政府においては、保険適用範囲の拡大と患者窓口負担の軽減、診療報酬の改善を図り、安心して良質かつ適切な歯科医療が受けられる措置を講じることを要望するもの。



利用者に好評な人工芝グラウンド

三宅 健治 議員
今年3月に人工芝グラウンドとしてリニューアルオープンした倉山健康運動公園は、夜間照明が連日ともり、多くの利用があるものと思います。
①これまでの利用状況とその評価は。
②今後の課題は。

教育部長
①新型コロナウイルスの緊急事態宣言による利用停止期間を除くと、4月から11月までの利用率は、平日が44・7%、土日祝日が88・8%で、平均すると59・3%です。当初の想定を約13ポイント上回る

多くの利用があり、整備効果は大きかったと考えています。リニューアルオープンした3月に実施した施設利用者アンケートでは、人工芝グラウンドの「コンディションや使い心地の満足度調査では、「とても満足」と「満足」を合わせて95・9%でした。
遊歩道の利用者からも「グラウンドがきれいになって気持ちいい」などの感想がありました。
②これからも高い利用率を維持していくことが課題です。町民の健康づくり、スポーツ振興の拠点として、下段も含めた公園施設全体のさらなる利用の活性化が必要です。



三宅 健治 議員

Q 改修後の公園利用状況は A 利用者が増え、好評



西 友幸 議員

Q 職員の働き方に変化は A コロナ禍の中で最適化を



西 友幸 議員
コロナ禍で、国などは、出勤者数を7割削減することを目標とする方針を示しました。町では窓口業務などがあり、一律に減らすことは難しいと思います。が、どのように対応したのでしょうか。

総務企画部長
出勤者数の7割削減は、達成できませんでしたが、その理由は、コロナの状況が悪化するほど、より高いレベルの対策を行う必要があり、また、町民・事業者の皆さまに対する各種支援策についても、国・県の事業を含め、業務量は増大する一方で、そ

れらに対応するためにはそれ相当の職員数が必要であり、勤務する職員の絶対数の削減は困難でした。
その分、職場でのコロナ対応は、できる限りの対策を行ってまいります。勤務中のマスク着用や手指のアルコール消毒、パーテーション設置、換気などの基本的対策はもちろんのこと、時差勤務や週休日の振替を活用した分散勤務、ウェブ会議なども実施してきました。
職員が予防接種を受け、その副反応で療養する必要がある場合は、職務に専念する義務の免除を行っています。業務のデジタル化も見据え、働き方の最適化を目指す中で、住民サービスに努めます。

町政のここが聞きたい Q&A

町行政全般に対し、15件の一般質問が14人の議員から提出され、町執行部の所信をいただきました。

一般質問



児玉 利典 議員

Q 押印廃止の方向性は A 利便性の向上を進める

児玉 利典 議員
令和2年、押印等の見直しを積極的に進めるよう、各自治体に通達が出されています。押印廃止は、町民や業者にとって窓口手続きの簡素化となり、今後期待される行政手続きのオンライン化にとっても必要不可欠です。
①町の押印廃止の考え方と進捗状況。
②今後の実施計画は。

総務企画部長
①町における押印の見直しは、利用者の負担軽減、利便性の向上を最大の目的としています。原則、押印を廃止するものは、認印および請求書や見積書などへの押印です。一方、押印を存続するものは、実印の押印と、印鑑登録

押印廃止済	207件
押印廃止の方向で検討	811件
押印存続	90件
国の動向注視	81件
県の動向注視	50件
その他	45件
対象となる手続の合計	1,284件

押印の見直し状況

録証明書の添付を求めている手続きです。また、特に慎重を期す必要性と法的安定性を図る観点から、事業者との契約書には押印します。
②「押印廃止の方向で検討」（表参照）とした手続きは、様式

の改正などの事務を進め、原則として令和4年4月1日から押印を廃止する予定です。また、押印を廃止した手続きは、電子申請システムへの移行が可能かどうか、来年度以降検討を進めます。



梶川 三樹夫 議員

Q 健康づくり事業は A 今後見直しも検討

梶川 三樹夫 議員
コロナ禍で家にいる時間が増えている今、健康づくり事業は重要です。現在、町が取り組んでいる次の事業の成果と評価を伺います。
①府中町健康マイレージ制度。
②高齢者いきいき活動ポイント制度。
福祉保健部長
①3歳以上65歳未満の町内在住・在園・在勤・在学の人と家族

が対象の事業で、チャレンジ目標および健康づくりの目標を達成するとポイントが貯まります。集まったポイントを未来を担う子どもたちへ還元することで、好循環の健康づくりを目指しています。今後、年代ごとに健康目標を定めるなど、効果的な健康づくりができるよう制度を見直します。
②各年度9月1日現在、65歳以上の町民が対象で、令和3年度は1万2,954人です。参加者に健康状態や外出頻度等について聞いたアンケートでは、健康状態は「とても良くなった・良くなった」と回答した人が56・6%で「変わらない」と回答した人より多い結果となりました。今後、データを集計し、当該事業参加による医療費や介護費の低減効果を検証する予定です。



橋井 肇 議員

Q 誰もが読書しやすい環境を A 電子書籍等の充実を図る

橋井 肇 議員
視覚障がい者や、発達障がい者の方にとって読書しやすい環境を整える読書バリアフリー法が、令和元年から施行されています。この法律に基づく町立図書館の具体的な取り組みと実績について伺います。



町立図書館にある拡大読書器

教育部長
これまで町立図書館では、点字本、点字付き絵本、音声CD、大活字本、布や毛糸等で作られた布絵本やデジタル録音図書の国際基準規格であるデジ図書など、視覚障がい等により普通の印刷物を読むことが困難な方々に開発された図書などを整備してきました。布絵本などは、府中町ボランティア協議

会のグループ「ぴっぴ」が、デジ図書は、府中音訳・朗読グループに製作していただいています。また、この法律の基本理念は、①デジ図書などの電子書籍などが視覚障がい者等の需要を踏まえ、引き続き利用しやすい書籍が

提供されること、②量的拡充・質の向上を図られること、③障がいの種類・程度に応じた配慮がなされることであり、引き続き、この法律の基本理念にのっとり視覚障がい者の方がより利用していただけるよう、環境整備に努めます。



寺尾 光司 議員

Q 府中公民館改築の進捗は A おおむね工程どおり

寺尾 光司 議員
現在改築中である府中公民館について伺います。

教育部長
①府中公民館等改築工事は令和4年1月の竣工に向け、おおむね工程どおりに進捗しており、歴史民俗資料館も文化財保護審査会の監修をお願いするなどして、おおむね工程どおり進捗しています。

います。また、下岡田官衙遺跡が国史跡指定となったことから出土品を展示し、身近な歴史とのつながりを感じられるよう配慮し、当時の建物や、生活の様子を映像でわかりやすく展示をし、利用者の活動の

幅を広げ、生涯にわたって、学び続ける場を提供できるよう運営していきます。③歴史民俗資料館跡地は、令和4年度に検討して県と協議を行い、令和5年度に、解体や護岸復旧に係る施工費を計上したいと考えています。



完成間近の府中公民館



宮本 彰 議員

Q 犬の飼い方の現状は A 飼い主のマナー向上を図る



迷惑行為防止の啓発看板

宮本 彰 議員

家庭に犬がいることは、家族関係を円滑にしたり、触れ合うことで健康への効果もあると言われています。しかし、日々の世話は大変で気を遣うこともあります。次の4点について伺います。

①苦情の種類と件数は、
②苦情の具体的な場所と件数。
③町の対応。
④今後の啓発と広報の方法。

町民生活部長
①令和3年度11月末現在の苦情件数は14件で、全て排せつに関するものです。



ごみ等を処理する安芸クリーンセンター

力山 彰 議員



力山 彰 議員

Q ごみ処理検討に早期着手を A 安芸郡4町で課題共有検討

現在、可燃性廃棄物（可燃ごみ）は坂町にある安芸クリーンセンターで焼却処理しています。平成27～29年度の炉の延命化工事により運営が15年程度延びましたが、その後のごみ処理方針は白紙です。可燃ごみを焼やさず資源化するトンネルコンポ

スト方式の研究など、今後のごみ処理方式の検討について町の考えを伺います。

ンターの今後について考えていく必要があります。この施設を所有する安芸地区衛生施設管理組合の担当課長会議において安芸郡4町で課題を共有し、検討したいと考えています。

また、長期的な今後のごみ処理方式の検討について町の考えは、「住んで良かった、住み続けたい町」になるよう、町の財政的な負担はもちろん、地球環境への配慮、また処理時に発生するエネルギーの活用など、SDGs、持続可能な開発目標の観点からも、トンネルコンポスト方式といった新しい処理方式も含め、安芸郡4町で課題を共有し、新たな処理方式についても研究していきます。



廃止される永田池

田中 伸武 議員



田中 伸武 議員

Q 永田池の廃止について A 生命・安全が最優先

永田池の防災と保健
休養機能の両立につい
て、課題と展望を伺い
ます。

①決壊の危険性、切迫
性はどの程度か。

②水辺の活用による住
民生活の豊かさをど
う評価するか。

③廃止事業の予算内容
と国県補助の条件、
繰り越しや未執行と
なった経緯と来年度

町民生活部長

の見通しは。

④廃止する場合、土地
利用の展望は。開発
を抑制し、潤いの場
を確保する工夫は。

町民生活部長

①永田池は防災重点た
め池に指定されてい
ます。決壊の危険性、
切迫性の程度ではな
く、決壊した場合に
人的被害を及ぼす恐
れがあり、防災対策

が必要、ため池と
して指定されていま
す。

②住民の生命と安全が
最優先です。町内会
から安心安全を確保
するよう要望書も出
ており、防災対策と
して廃止することに
なりました。

③予算は県の補助で、
国は貯水機能の廃止
のみが対象です。J
Rとの協議、水質検
査などに時間がかか
り、繰り越しや未執
行となりましたが、
令和4年度以降に工
事着手予定です。

④ため池機能の廃止工
事のみを行うため、
廃止後の土地利用は
未定です。

その他の質問

・町職員のメンタルヘ
ルス対策について



木田 圭司 議員

Q 森林公園の再整備について A 第5次総合計画の中で検討

木田 圭司 議員

水分峡森林公園は災
害復旧も進み、令和4
年4月に利用再開とな
りますが、次の2点に
ついて伺います。

①公園の利用形態に新
しい仕組みは。

②リニューアル計画は。

町民生活部長

水分峡森林公園は、
都市部からも近く、展
望台からは広島湾が一
望でき、川遊びや自然
探索の場として、四季
を通じて人気のスポッ
トとなっています。

①大堰堤の上流に整備
されていた御衣尾川
を横断するための橋
が、平成30年7月豪
雨災害で流出したた
め、代替施設を整備
しました。自然に親
しみやすく、安全性・
経済性も考慮し、ゆ



リニューアルオープンする水分峡森林公園

るやかな溪流の中に
飛び石を配置するこ
とで、水面に近く、
自然を楽しむことが
できる施設です。ま
た、憩いの森広場は、
災害防止対策として
排水ルートを変更し、
排水施設を新設して、
防災機能の強化を図
りました。

②広島県と連携し、安
心・安全な森林公園
としてさらなる強韌
化を図ります。また、
来園者の歩行空間や
管理道の再整備を含
め、社会変化や利用
者ニーズを踏まえた
計画を府中町第5次
総合計画の中で検討
していきます。

齋藤 昇 議員



齋藤 昇 議員

Q 児童の見守り活動の課題は A 担い手の高齢化対策を検討



地域で子どもたちを見守る

府中町の見守り活動
は、地域安全推進員と
府中町交通安全推進隊
の2団体が主に活動し
ています。しかし、見
守り活動の方々も高齢
となり、人材の確保も
困難です。町として、
見守り活動の現状と課
題をどのように考えて
いるか伺います。

町民生活部長

現在、地域安全推進
員は北部142人、南
部37人です。地域の防
犯リーダーとして子ど
もの見守り活動などに
日々取り組んでいます。
また、府中町交通安全
推進隊は18人で、町や
広島東警察署などと協
働し、交通安全活動を
行っています。

町では、生活安全指
導員による下校時間な

どの見守り活動、犬の
散歩の時間を利用した
「わんわんパトロール」
の募集、町の主要道路
12カ所、24台の防犯カ
メラ設置による犯罪抑
止などの取り組みを行
っています。学校でも
定期的に教員が通学路
の危険箇所を確認し、
登下校の指導を行って

います。
高齢化などによる担
い手不足についてです
が、見守り活動はボラ
ンティアのため強制さ
れるものではありません。
教育委員会と連携
し、地域コミュニティ
が活性化する取り組み
について検討します。



川上 翔一郎 議員

Q 歩道・道路の整備は A バリアフリー化に努める



歩行者を守るグリーンベルト

効率的に補修等を行い、
見えにくい横断歩道や
停止線については広島
東警察署と連携し対応
しています。

また、歩道がない区
画道路には、区画線の
設置やグリーンベルト
の整備など、視覚的に
認識できる歩道の代わ
りとなる対応を進めて
います。

歩道のバリアフリー
化は、「道路の移動等
円滑化ガイドライン」
に沿って整備を進めて
いますが、既存道路に
ついては、令和5年度
にバリアフリー基本構
想を策定する予定です。
今後、基本方針を定
め、歩行者動線のバリ
アフリー化に努めます。

川上 翔一郎 議員

府中町第4次総合計
画のアンケート調査結
果では、交通安全施策
の強化の要望が多く挙
げられており、横断歩
道や停止線、区画線等
の白線が薄くなってい
る箇所が見受けられま
す。歩行者の安全確保
の観点から、歩道整備、
道路の安全設備等の整
備について伺います。

建設部長

通学路の安全確認に
ついては、広島東警察
署、教育委員会、PT
Aと合同で、通学路の
安全点検の実施や町職
員による定期的な安全
点検を実施し、危険と
思われる箇所について
は、随時、補修を行っ
ています。

道路の区画線につい
ては、予算の範囲内で

引き続き防災対策を推進

水分峡森林公園の復旧状況を現地踏査

呉娑々宇林道 4号箇所



平成30年7月



令和元年7月



令和3年10月

災害対策特別委員会を開催

令和3年10月29日、議員全員で構成する災害対策特別委員会（宮本彰委員長、三宅健治副委員長）を開催し、町の担当者から平成30年、令和2年の豪雨で被災した水分峡森林公園の復旧状況などの説明を受けた後、4力所の現地踏査を実施し、復旧状況を確認しました。



現地踏査の様子



草摺の滝（水分峡森林公園）

山口 晃司 議員

令和3年8月から桜ヶ丘、清水ヶ丘地区でデマンドタクシーの試験運行が始まりました。試験運行が成功し、交通不便地域ではない地区でも運行し、交通弱者になりやすい方の助けになるよう発展して

二見 伸吾 議員

デマンド交通は、メリットとともに「見込



試験運行中のデマンドタクシー

建設部長

府中町では、公共交通不便地域の公共交通サービス水準の向上を図るため、国と協議の上、公共交通協議会の承認を得て、8月からデマンドタクシーの試験運行を開始しています。

試験運行開始当初は、新型コロナウイルス感染症対策による外出自粛の影響を受け、8月は延べ利用者数174人、1日平均5・8人、

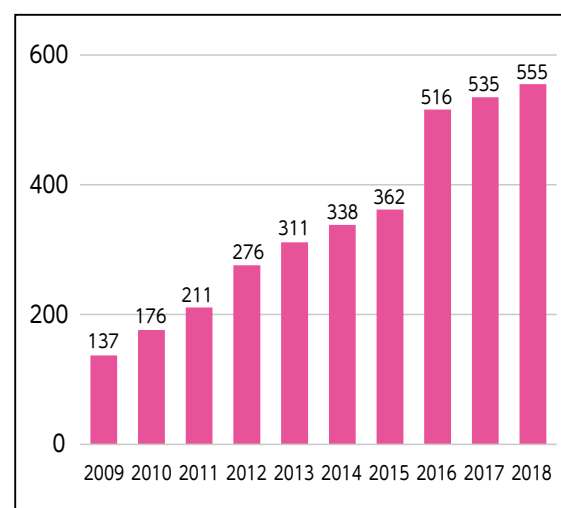
みに比べ利用されていないケースも多いと言われています。乗客数を安定的に維持していくことは、なかなか難しいようです。利用者をどう広げ、安定的に乗客数を維持するか、その方策について伺います。

9月は196人、10月は226人、11月は速報値で、延べ266人です。広島県独自の新型コロナウイルス集中対策期間が10月14日で終了したこともあり、11月には1日平均9人に増加しています。

また、高齢者の女性の利用が多く、週末、特に日曜日は、平日と比較して利用者が少ない傾向があります。より多くの方に利用していただければ、財源の確保も難しくなり、事業の継続も厳しくなります。利用者数をさらに増やし、安定的な乗客数を維持するためには、公共交通を

用する方は、不安をお持ちの方が多いことを踏まえ、地域での声かけをお願いするなど地域と連携し、地域の声を聴きながら事業を進めていきます。併せて、現在、利用ニーズを把握するため町内会にアンケート調査を依頼しています。

デマンド型タクシー導入自治体数の推移



令和2年度「交通政策白書」より

として、人口減少やコロナ禍における新しい生活様式による利用者の減少、事業者側の運転者不足など、社会情勢の変化にも対応し、住民ニーズと実態を精査した上で、公共交通協議会において本運行への移行や運行形態の参考にしたと考えています。



山口 晃司 議員



二見 伸吾 議員

A Q 地域交通の現状と対策 住民ニーズと実態を精査

議会の動き

10月

- 5日 議会報特別委員会
- 13日 議会報特別委員会
- 15日 厚生委員会
- 29日 災害対策特別委員会

11月

- 5日 臨時会
- 19日 議会運営委員会

12月

- 6日 総務文教委員会
- 7日 厚生委員会
- 8日 建設委員会
- 9日 全員協議会
- 15日 議会運営委員会
- 16日 議会報特別委員会
- 17日～21日 12月定例会
- 21日 議会報特別委員会

臨時会

令和3年第5回臨時会を11月5日に開催しました。本臨時会では、1件の専決処分分の報告を受けたのち、2件の町提出議案を審議し、すべて原案どおり可決しました。

一般会計補正予算

【主な内容】

●妊婦特別定額給付金給付事業

コロナ禍の中で出産された方、または妊娠された方に、感染症対策に必要な物品購入や産前産後のサービス利用等に活用してもらうために給付金を給付し、町内で安心し

て出産および産後の育児ができるよう支援します。

【給付額】対象者1人当たり妊娠1回につき5万円

【対象者】令和3年1月1日から令和4年6月4日までに出産された方、または出産予定の方

●商工業支援事業

町内の中小事業者がコ

ロナ禍の対策として、あるいはポストコロナを見据えた設備投資等を実施した場合に、1事業者当たり上限額を50万円として経費の4分の3を町が助成します。

【対象期間】令和3年4月1日から令和4年2月28日まで

【対象経費】国や県の支援制度を受けていないもので、感染拡大防止および「新しい生活様式」を踏まえた地域活性化に資するための経費

表紙の紹介

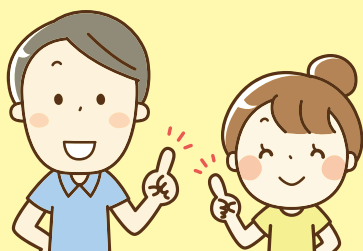


令和3年は、前年に引き続き、コロナ禍の中を過ごしました。生命の危機、社会の危機に直面して、

神仏にすがると気持ちちは誰もが持ち合わせていると思います。道隆寺境内の幻想的で凛とした空気の流れを肌で感じながらお参りすると、新年の安寧を祈らずにいられません。

議会を傍聴してみませんか

次の定例会は3月上旬の予定です。



事前申し込みは不要です。
ぜひ、お気軽にお越しください。

編集後記

昨秋、開園50周年を迎えた広島市安佐動物公園は、世界最大級の両生類オオサンショウウオの繁殖を成功させたことで知られていました。当初は文献も少なく、生体は謎だらけで、それならと職員は生息地の川に何度も入って行動観察を続けました。その中で、自然の巣穴と同じ構造なら繁殖するのではないかと考え、4つの水槽をパイプでつないだ「四連繁殖水槽」を製作し、8年後、ついに繁殖に成功しました。この国内初の快挙は徹底した「現場主義」によって実現したとのことです。

町議会議員には、さまざまな声が寄せられます。現場へ駆け付け、調査・確認後、行政の関連部門に相談し、問題解決へと向かっていく。現実の中に飛び込み、挑み続けてこそ、つかめるものがあります。

現場から学ぶ。そこに議員自身の成長と府中町の発展があると確信しています。

(橋井 肇)